



- めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりととした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～
串間市立秋山小学校 学校だより NO. 10 令和5年1月26日発行

秋山っ子

3学期スタート

1月6日（金）は、3学期始業の日でした。1校時に始業式を行いました。校長の話では、3学期がんばってほしいこととして、1・2学期同様、

- コミュニケーション（基本は「あいさつ」、「話し上手は聞き上手」）
- 命を大切に（命を守ることについては、100点満点を目指す）
- チャレンジすること（学習発表会に向けてがんばろう）

の3つことについて話をしました。

1年のしめくくりである3学期も職員が一丸となって児童の指導にあたっていきます。皆様方には、いろいろな面でお世話になることが多いと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

秋山クリーン活動②

12月15日（木）に今年度2回目の「秋山クリーン活動」を実施しました。

当日は2グループに分かれて、Aグループは小城久保、秋山地区、Bグループは倉掛、鯛取地区のごみ拾いをしました。秋山公民館で合流し、そこで振り返りをしました。児童全員が感想を発表しました。



- 土に埋もれたごみや見えにくいところにあるごみを拾うことができてよかったです。
- 1回目よりも落ちているごみが少なかった。

等の感想が聞かれました。みんなで力を合わせて通学路等がきれいになってよかったです。

福島小との交流学習

12月16日（金）に福島小との交流学習を行いました。2年生は生活と算数、3年生は体育と図工、4年生は外国語活動と道徳、6年生は算数と学級活動の授業を福島小の児童と一緒に受けました。串間中に進学した場合、学級の約3分の2の生徒が福島小出身の生徒であることから、少しでもその雰囲気に慣れさせるために2年前から交流学習を行っています。昨年度は、コロナの影響で中止になりましたので、今年度は何とか実施できてよかったです。児童の様子を見ると、今までにない大人数学級での交流ということで最初は緊張気味でしたが、徐々に慣れ、楽しく過ごしていました。



メロンの収穫

12月19日（月）に絵や文字を描いたメロンの収穫をしました。最初にメロンの収穫の仕方を教えていただき、それぞれが自分のメロンを収穫しました。絵や文字を描いて約1カ月半でとても大きくなっていました。量って



みると大きいもので2. 2kgありました。貴重な体験をさせていただいた武田園芸さん、ありがとうございました。

薬物乱用防止教室、非行防止教室

12月19日（月）に日南警察署の少年補導職員の方と、日南地区少年サポートセンターのスクールサポーターの方においていただき、薬物乱用防止教室と非行防止教室を行いました。6年生を対象とした薬物乱用防止教室では、薬物乱用とはどんなことなのかや薬物乱用の危険性について、スライドや動画を使って教えていただきました。そして「誘いを断る勇気をもとう」ということで、寸劇を見せ、どのように断るかを考えさせました。全学年を対象とした「非行防止教室」では、万引きをする2人の寸劇を見せて、それぞれの気持ちについて考えさせたり、万引きをしたらどうなるのかということを教えてもらったりしました。そして、万引きをしようと誘われたときの断り方を考え、役割演技を行いました。今日の学習を生かして、人に迷惑をかけたり、自分自身がいやな目に遭ったりすることがないようにしてほしいと思います。



きんかん収穫体験

1月13日（金）の3・4校時に北方小の1年生と一緒に北方の古屋さんのビニールハウスできんかん収穫体験を行いました。

はじめに古屋さんからきんかん「たまたま」についての話を聞いたあと、きんかんの収穫の仕方やおいしいきんかんの選び方を教えていただきました。色がよく、大きいきんかんがよいということで慎重に選んで収穫していました。1個はその場で味見をしました。甘くてとてもおいしかったです。



この収穫体験は、北方小は1・5年のみが体験しますが、本校の児童は、毎年体験させていただいています。きんかんの初競り（解禁日）が16日（月）ということで、一足先においしいきんかんをいたたくことができました。今年もたくさんの方に串間市、そして宮崎県の名産である完熟きんかん「たまたま」をぜひ、食べていただきたいです。

くしま学カルタ大会、串間市青少年の声を聞く会

1月5日（木）に串間中でくしま学カルタ大会、1月14日（土）に串間市文化会館で串間市青少年の声を聞く会が開催されました。

くしま学カルタ大会には、校内の予選会で1位になった4年生男児が出場しました。結果は、1回戦で福島小の6年生と対戦し残念ながら負けてしまいました。しかし、その後行われた1回戦の敗者同士の交流戦では、同じく福島小の6年生と対戦し、交流戦ですが見事大会初勝利を飾りました。目標のベスト8には届きませんでしたが、まだまだ4年生ですのであと2回チャンスがあります。来年はぜひ、目標が達成できるようがんばってほしいです。



青少年の声を聞く会には、6年女児が代表で出場しました。題は、「大好きくしま」でした。くしま学の学習や学校行事を通して見つけた串間のよさを紹介し、将来大好きな串間市のために働きたいということを原稿を1回も見ることなく、しっかりと前を向いて堂々と発表しました。この発表については、2月の秋山っ子発表会でも発表しますので、楽しみにしておいてください。

